

-----3月11日----- 2024年

※ 今週のアウトルック(3/11~3/15)

先週は、金曜日に発表された米国雇用統計の失業率悪化が注目され、6月利下げ予測が強まりドル売りが進みました。ユーロドル、ポンドドル、オージードルなどの動きはまちまちなものとなっています。

今週はまず、週初めの東京市場の動きが注目されます。このままドル売りの流れが止まらない場合は、急落する可能性も浮上してきそうです。

先週のドル円は、米国雇用統計の失業率悪化を受けて、大きく下落し147円付近で週末を迎えました。

今週は、146円付近のサポートラインで支え切れるのかがまずは注目されます。このまま一度148円付近までリバウンドする可能性はありますが、その後に146円以下を目指す動きが活発化する可能性も考慮する必要はありそうです。

ドル円の予想レンジは143円から148円です。

ユーロ円は先週末に、160.5円付近までユーロ安が進みました。160.5円付近のサポートラインでなんとか支えられている状況です。

今週は、ユーロドルが1.1付近のレジスタンスをブレイクできずに下落した為、1.08付近まで調整する可能性が強まっています。ユーロ円も160.5円付近のサポートラインを割り込んでしまった場合には、158円付近までの下落は避けられないように思います。

ユーロ円の予想レンジは158円から163円です。

ポンドは、ポンドドルが1.28付近のレジスタンスを突破して大きく上昇した為、ポンド円も再び上昇する可能性も出て来ています。再び191円後半付近のレジスタンスをブレイクしようとする動きが、出てくる可能性はあるかもしれません。

ポンド円の予想レンジは186円から194円です。

NK225が週末のNY市場で、38,800円台まで下落して終了しています。今後の円高予測が強まってきているため、もう一段下落する可能性はありそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。